



2020-21年度RI会長

ホルガー・クナーク

第2640地区ガバナー： 藤井 秀香

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長：本田 耕二

幹事：竹中 悟



例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail info@tanabe-east-rc.com

例会：毎週水曜日 12:30～

ビジターフィー ¥2,000

○会長報告

会長 本田 耕二



■本日のプログラムは、内卓として上原俊宏君にお話して頂きます。後ほど宜しくお願い致します。

■ガバナー事務所から地区大会行事日程変更のご案内が届きました。

2020-2021年度 地区大会

2021年3月28日(日) 南海浪切ホール

地区大会記念ゴルフ大会

2021年3月13日(土) 泉ヶ丘カントリークラブ

よろしく願いいたします。

■本日のお弁当は「この葉」さんです。ご賞味下さい。

■12月2日(水)の定例理事会のご報告を致します。

◎年末年始例会について(12月30日、令和3年1月6日を休会)…承認。

◎例会運営について…12月9日、16日、23日について自由出席とする。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、唱歌は無しとする。

令和3年1月13日の新年初例会は通常例会とする。

(きのくに信金) 家族親睦会は無しとする。

協議事項

◎令和3年3月24日(水)、ホテル シーモアで移動例会を行う。

コロナ感染の状況を見ながら家族親睦会を行う。

○幹事報告

幹事 竹中 悟



■例会日時変更

◎新宮RC

12月9日(水)、2021年1月13日～1月末

場所：COLORs (新宮市仲之町3-1-4)

(例会場耐震工事に伴い例会場臨時変更)

12月16日(水)、23日(水) → 休会

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため)

12月30日(水) → 休会(年末)

2021年1月6日(水) → 休会

◎田辺RC

12月31日(木) → 休会(年末)

2021年1月21日(木) → 休会

◎海南東RC

12月21日(月) → 休会

2021年1月4日(月) → 1月7日(木) 19:00～

場所：和歌山マリーナシティホテル

(新春夫婦例会は中止)

■メイクアップ

◎特になし

■回覧

◎週報「那智勝浦RC」「粉河RC」

◎和歌山環境生活部 環境政策局環境生活総務課長より「第20回わかやま環境賞の被表彰候補者の募集について(依頼)」

◎和歌山県秘書課より

「新型コロナウイルス感染症に関する」『県民の皆様へのお願い12月4日』『県民の皆様へのお願い12月7日』

◎一般財団法人比国育英会バギオ基金より

「2019年事業報告書の送付と基金へのご寄付のお願い」「2019年度事業報告書」

◎ガバナー事務所より

「地区大会行事日程変更についてのご案内」

2020-2021年度 地区大会 2021年3月28日(日)

地区大会記念ゴルフ大会 2021年3月13日(土)

「クラブ例会についてのアンケート結果」

■連絡

◎特になし

○出席報告

会員数 41名 義務免除 3名 本日の欠席者 8名
本日出席率 78.95%

○にこにこ報告

(敬称略)

◇上原俊宏さんの内卓

愛須勝章、泉房次朗、岩崎泰人、上原俊宏、
小山實、後藤信博、坂本正人、佐田一三、
武田静也、竹中悟、竹村英一、龍見小夜子、
谷本司、玉置佳範、中嶋伸和、西谷貞彦、
野村憲司、本田耕二、前田吉彦、丸山博之、
山本亘、吉田和枝

◇湯川和洋

お店移転することになりました。明日オープン
します。また何かの機会があればよろしくお願
いします。

◇野中信広 お花いただきます。

○本日のプログラム

会員卓話

上原 俊宏 君



令和2年の秋たけなわの候、田辺東ローリークラブの「あるこう会」月例会が開催された。今回は県内ではあるが少し遠出をして高野山麓に静かに佇む天野盆地を訪ねた。和歌山県は古来宗教者が勢力を保ち、その中に、小規模の地土が多く成立するという権力構造にあった。

紀国の南部では熊野三社つまり本宮大社、速玉社、那智大社を中心とした山間部の一大勢力と、和歌山市周辺の國懸神社、そして紀北の仏教勢力としての高野山が勢力の中心的存在であった。さらに田辺地方では三山の流れとしての鬮鶏神社も勢力を保っていたと云えるだろう。

丹生都姫神社の朱い稚児鳥居と奥の太鼓橋



今回は、高野山のふもと、かつらぎ町から高野山に至る高野西街道の一角を占め、なおかつ高野山とは創立以前から関連のある天野盆地、即ち丹生都都姫を祀る丹生神社の鎮座する下天野から上天野周辺を逍遙してみた。

歴史深い静かな天野の地には、古来多くの人々が参詣したばかりではなく、女人高野としての意味もあったらしく、高野山を、あるいは高野山の聖に憧れてこの天野の地に庵をむすび生活した宮廷人、特に女人達が知られている。彼女たちは全国を遊行した西行の生誕の地近くの、この高野山に逗留することがしばしばあったらしく、西行法師をしたって都からの女性達が、天野にて余生を過ごしたとされている。

今回、我があるこう会は、天野の地に、彼らが残した史跡を訪ねてみた。即ち西行堂、西行妻子の墓、さらには待賢門院ではないとされるが、うわさの院の墓も訪ねてみた。

往古の、貴族文化の終焉の頃をしのび、秋の日を歩いたことであった。

時代は、崇徳帝と後白河天皇さらには源氏、平氏の武力衝突の当に前夜の時代構成の秋であった。

西行生誕の地の法師像



歌聖 西行法師 (一一八〇～一二九〇)
さいぎょうほうし

西行法師【俗名 佐藤義清】は、平安時代末期から鎌倉時代初期にかけての代表的歌人である。佐藤氏は、田仲荘・池田荘【田打町】の在地領主で、代々京都に出仕して左衛門尉や検非違使等の官職を勤めた。

西行も保元元年(一一三五)、十八歳で左衛門尉となり、北面の武士として鳥羽上皇を護衛していたが、同六年(一一四〇)に二十三歳で突然出家した。出家後は歌道の研鑽あるいは建國行脚の日々を送り、宗教・文学・政治・芸能など、当時の文化の全領域に活躍した。

また、西行が育ったとされる紀の川市竹房は、現在地から東へ約五百メートルの位置にあり、付近には「佐藤城址」という通称が残り往時の佐藤氏の隆盛を窺わせる。

西行は、建久元年(一一九〇)七十三歳で、河内国弘川寺【大阪府河南町】にて没した。

紀の川市教育委員会

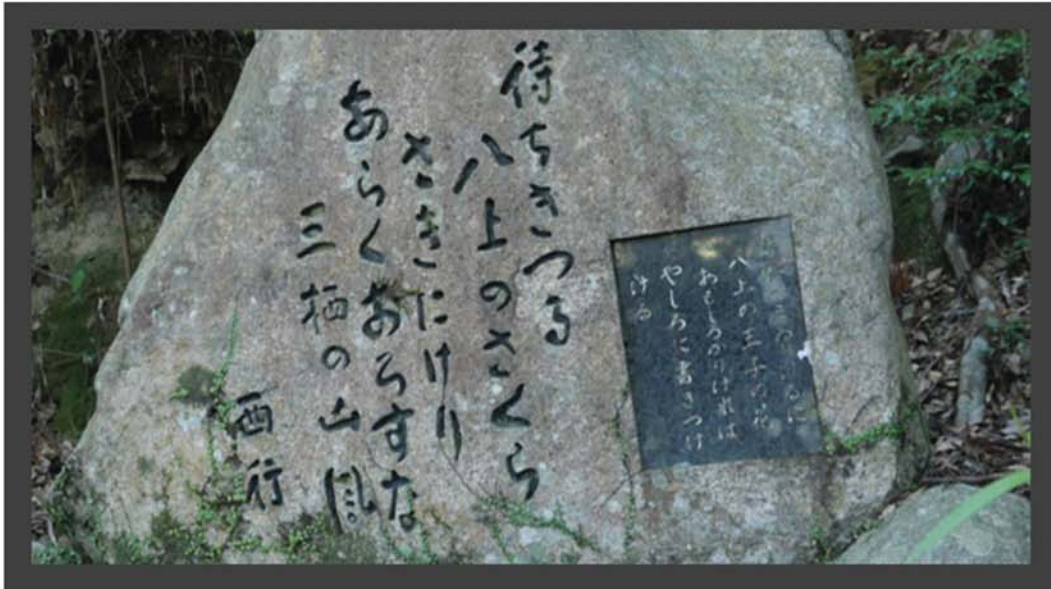
打田町の竹房近くの西行像



上天野にある西行堂 田辺東ロータリークラブのあるこう会のメンバー



天野でみられた ほととぎす



上富田町岡にある八上神社（王子）に西行の歌碑

出家した頃の西行の歌4首

- 惜しむとて 惜しまれぬべき この世かは
身捨ててこそ 身をも助けめ
- 空になる 心は春の 霞にて
- 世にあらじとも 思ひたつかな
- 世を厭ふ 名をだにもさは とどめおきて
数ならぬ身の 思ひ出にせむ
- 世の中を 反き果てぬと いひおかむ
思ひしるべき 人はなくとも

○今日のお弁当

本日のお弁当は
この葉さんです。
美味しく
いただきました。



○次回プログラム

- ◎12月16日(水) 田辺税務署長 鴨田 摂子 様
- ◎12月23日(水) 前期最終例会 会長挨拶
- ◎12月30日(水) 休会 (年末)
- ◎2021年1月6日(水) 休会 (年始)